



年度初頭あいさつ

「よろしくお願ひいたします。」


年度末に寒の戻りが続いたこともあり、今年は例年よりも桜の花を愛でることのできる期間が長かったようになります。多くの学校でも綺麗に咲き誇った桜の下で始業の日を迎えることができたのではないかでしょうか。児童・生徒、先生方にとて、清々しい新年度のスタートにつながる印象的な景色になったのではと推察します。

さて、4月1日の教育事務所内で行った着任式の際にも、桜に因んだ次のような話をしました。

「国土交通省の調査によると、日本国内の桜の本数は約1,000万本あり、そのうちの約80%がソメイヨシノなのだそうです。全国各地で淡いピンク色の花を咲かせ私たちの目を楽しませてくれるソメイヨシノは、実がならず種ができないため、挿し木や接ぎ木で人の手によって増やしたものであり、つまり全て「クローン」ということになります。だからこそ、同じ時期に、同じ色の花が一斉に咲くわけです。

子どもたちがこれから咲かせる花は、色も形も咲く時期もそれぞれ違います。しっかり花を咲かせるためには、それぞれ違う個性を大切にしながら、一人ひとりに寄り添う教育がなにより重要であり、学校はその大きな役割の一端を担っていることを再認識したいですね。」

子どもたち一人ひとりに寄り添う教育のために、中部教育事務所は、先生方・市町村教育委員会および関係機関の皆様との連携が重要だと考えております。その連携づくりの一助として、今年度も中部教育事務所だより「絆」を作成します。

この「絆」の発行は平成23年度にスタートしており、今年で15年目になりますが、シンボルマークの「絆」の周り並ぶ、12の市町村の星が今後も輝き続けるよう、中部教育事務所も一緒に頑張ってまいります。

本年度も、
よろしくお願ひいたします。

中部教育事務所
所長 隅元 正敬



令和7年度 職員紹介

所長	隈元 正敬
副所長	井清
副参事補	本部 礼次郎
総務課長	野中 里絵
教育推進課長	中倉 信博



【総務課】 ◎印は担当リーダー

■ 総務第一担当

◎上村 美紀子、竹田 一葉、黒木 佳奈恵、深瀬 翔吾
大田原 聰子

■ 総務第二担当

◎赤木 恭子、上村 和枝、篠田 利香、荒山 大輝

■ 学校マネジメント担当

上野 由夏、岩下 智裕

【教育推進課】 ◎印は担当リーダー

■ 宮崎地区教育推進担当

◎米満 智博、増田 邦明、月野 功大、長谷場 由久子
徳丸 岳

■ 南那珂地区教育推進担当

◎濱砂 俊洋、日高 太志、小吹 雅史、黒木 優太
郡 俊一郎

〈連携推進アドバイザー〉
築地原 静

■ 児湯地区教育推進担当

◎安部 泰弘、福島 由太郎、本菌 忠士、小野 直人

学校に寄り添い、共に歩む
中部教育事務所

本年度も、中部教育事務所は、管内の小・中・義務教育学校の教育力向上に向けて、学びに向かう力を育む「ひなたの学び」を推進し、「授業改善」、「生徒指導」、「特別支援教育」の3つを「重点支援事項」として、積極的なサポートを行っていきます。

この「絆」では、教育に関する情報を年間を通して発信していきます。ぜひ、先生方の業務の参考にしていただきたいと思います。

これからも、学校に寄り添い、共に歩む中部教育事務所であり続けたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。